



国際ロータリー第2600地区 上田六文銭ロータリークラブ Rokumonsen Rotary Club



2015-16年度
国際ロータリー会長
K.R "ラビ" ラビンドラン
第2600地区ガバナー 望月 宗敬

【事務局】

〒386-0025 長野県上田市天神 4-24-1 上田東急REIホテル3F
TEL 0268-25-6000 FAX 0268-25-6002
http://www6.ueda.ne.jp/~ueda6rc/

●会長 西澤 文登 ●幹事 横沢 正 ●会報委員長 松澤 一志 ●副委員長 中澤 信敏 ●委員 柄澤 堯/鹿志村 恭彦

例会日誌

司会 横沢 正君
開会点鐘 西澤 文登君
ビジター(定時受付)
・上田 RC 鈴木由紀夫君 木村文厚君
北村 修一君 石井慧人君
中村 義介君
・上田東 RC 倉沢和成君
・上田西 RC 森 芳樹君 中澤栄二君

会長挨拶

西澤 文登君

毎日暑い日が続きます。
今日は恒例の納涼夜間例会ということで、久しぶりに鯉西さんのつけば小屋にお邪魔しました。設営をしていただいた山田委員長はじめ親睦・会場委員会の皆様ありがとうございます。今年はクラブのこれからを考えるとということで私も時には難しいお話をしておりますが、今夜はおいしい鮎料理でなごやかにやりましょう！



出席・ニコニコBOX報告

	ベース	欠席	メイク	出席率
本日	24	12	-	50.00%
前々回	23	5	2	86.96%

夜間例会

つけば小屋で、鮎料理を楽しむ夜間例会

関西でウグイ、関東でハヤ。上小地区では4月から6月末にかけてウグイ(ハヤ)を捕獲するために人工の産卵場所を作り投縄でつかまえる。ウグイ(ハヤ)は産卵期になると川底の砂利に産卵する。その習性を利用した捕獲方法である。この人工の産卵場所を「たねつけば」と呼んだことから「つけば(ば)」と呼ばれるようになった。人工の産卵場所には活きのいいウグイをいれた重箱を川に沈め、その匂いで下流からウグイをおびき寄せるといふ。現在では獲れたウグイを川辺で食べさせる小屋が季節営業(4月から6月末頃まで)するため、地元では「つけば」と言えばこの小屋にウグイを食べに行くことを指している。

他方、鮎の地方名は見当たらない。鮎は石に付着した珪藻類を主食とする。鮎の口元が櫛のような形になっているのはそのためである。鮎は珪藻類の多い場所を独占して縄張りを作る。この縄張り内に入った他の魚には体当たりなどの攻撃を加えるという。この性質を利用して鮎を釣るのが「友釣り」である。つけば小屋では7月から10月上旬頃まで鮎料理を食べさせてくれる。つけば料理、鮎料理ともに千曲川の夏の風物詩である。

親睦委員会の皆様、つけば小屋で鮎料理を楽しむ夜間例会の企画、設営ありがとうございました。(会報委員会)



山田 豊 親睦委員長

